
ハヤテのごとくが幻想郷入り！？

ヒルク

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ハヤテのごとくが幻想郷入り！？

【Nコード】

N8118Y

【作者名】

ヒルク

【あらすじ】

なぜかナギの気まぐれで幻想入りしてしまったハヤテ いったいハヤテに何が起るのか！

ハヤテ、幻想入り！？（前書き）

こんにちは 今回が初めての投稿なのでいろいろ変かも知れませんが、よろしければ読んでくださいお願いします。

ハヤテ、幻想入り！？

ここは、三千院家のお屋敷。ここでは借金まみれの執事が働いている。

「おい！ ハヤテー！」

そしていつものようにお嬢様がその執事を呼ぶ声が響いている。

「どうしました！？お嬢様！」

「今から幻想郷に行くぞ」

「無理ですよお嬢様、そもそも幻想郷ってゲームじゃ・・・」

「大丈夫だ、こういう時は大抵有名なスキマ妖怪が現れて」

ハヤテ saido

いきなり何を言うかと思っただら・・・でも何故急にとって部屋を見渡したら分かりますね、原作ゲームに漫画

東方関係の物ばかり・・・「さあ！早く出てきなさい！ゆかりん！」

「私のこと呼んだかしら？」

「私のこと呼んだかしら？」

「うわあ！ほ、本当に出た！」

「おお！やっぱりいたのか！では、今すぐ私とハヤテを幻想郷に連れていくのだ！」

「ふふふ、良いわよ。でも死んでも責任は取らないわよ」

え、死ぬ可能性あるんですか？な、何だか怖いな・・・

「それじゃあ行くわよ！」「う、うわあああ！」

「んっ？ここは一体・・・！？お嬢様は！？お嬢様！どこですか！
？お嬢様！」

辺りを見渡しても見えない、一体どこに！？

「おーい！ハヤテー！」

「お、お嬢様！？何をなさってるんです！そんな神社で！」

「悪かったわね。そんな神社で」

な、何だろう何だかシンパシーを感じる

「あのう、貴方はいつたい・・・」

「私はこの博麗神社の巫女よ！」

「こいつはハヤテと同じですっごい貧乏なのだ！」

「誰が貧乏よ！だれが！」

なるほど、だからシンパシーを感じたのか・・・

「ところで、幻想郷と言ったら能力だが。私にあるかどうかみてくれ！-！」

「ないわよ、そこの執事ならあるけど」

え、僕にですか！？でも能力っていったいどんな能力があるんでしょうか

「どんな能力なのだ？」

「運命を変える程度の能力よ」

「なにっ！レミアアと同じ能力なのか！」

「誰ですか？お嬢様。」

「紅魔館の主だ！ そうだ・次は紅魔館に行こう！行くぞ！ハヤテ！

「待ってくださいよーお嬢様ー！」なぜか幻想郷入りしたハヤテの運命は！？

ハヤテ、幻想入り！？（後書き）

いかがでしたでしょうか。コメントしていただければ嬉しいです。
おかしな所がありましたら教えて下さいお気軽に入り登録して頂ければ嬉しいです。よろしければいいのでお願いします

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8118y/>

ハヤテのごとくが幻想郷入り！？

2011年11月24日00時50分発行